



# 大志

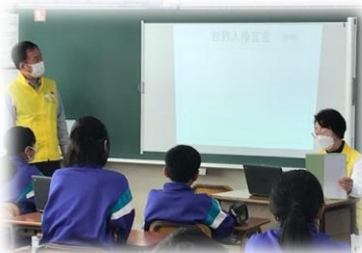
若草中学校

小中一貫校

【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

## 「地域ふれあい道德」 地域から学ぶ、先輩から学ぶ

10月28日（金）、3年ぶりに「地域ふれあい道德」を実施することができました。



**1年生**は、「人権擁護員」の方々をお迎えし、「身近な人権」をテーマに学級担任による道德の授業を行いました。感染症対策のため、保護者の参観は叶いませんでしたが、「思いやり」や「感謝」などをキーワードに一人ひとりが、自分事として深く考えることができました。生徒会で取り組んでいるSDGsのテーマ「誰一人取り残さない」にもつながる話し合いができ、地域の方々と共に考える貴重な機会となりました。



**2年生**は、若草中卒業生のYBSワイドニュース田中真尋キャスターをお迎えし「夢や目標を持つこと」と題して御講演いただきました。中2の時に台風中継を見て、リポーターかアナウンサー、あるいは気象予報士になりたいと目標ができたこと、またそれを実現するために努力を積み重ね、その努力自体が楽しかったことなどを、ワイドニュースそのままに丁寧な語りで、温かく優しい目で伝えてくださいました。「とにかく動けば世界は広がる」や「心そこにあらざれば、見れども見えず、聞けども聞こえず」など、勇気をもらえたり、気持ちを引き締めたりできる言葉もいただきました。同じ若草の地で育ち、同じ若中で学んだ先輩だからこそ、すんなりとそして確実に心に届きました。



**3年生**は、入学以来初めての授業参観を実施しました。感染症対策のため学級の教室ではなく、特別教室を使用して保護者の皆様に御参観いただきました。どのクラスもしっかりと考え、意見を積極的に発表する姿や表情から、学級内の友達や担任との良好な関係なども感じ取っていただけたのではないのでしょうか。

## コロナ禍でも爽やかな走り！強歩大会3年ぶりの全校実施

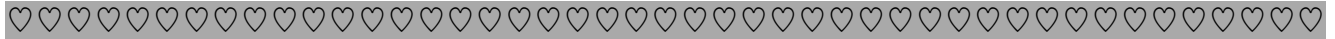


強歩大会も3年ぶりに全校で実施できました。沿道では多くの保護者、地域の皆さんから見守り、応援をしていただきました。苦しいからこそ取り組む意味があります。これも、学校だからできること、学校でしかできないことです。



# 「悪者ぞろいの家」～教え子の結婚式で～

以前、最後の学級担任をした時の教え子の結婚式に招待されました。中学校を卒業して数年、新郎や集まった新郎の同級生達は、面影を残しつつも、実に立派にたくましく成長していました。披露宴では、お祝いの挨拶の機会をいただき、新郎の中学時代の様子を紹介した後、次の話をさせていただきました。



披露宴のおめでたい席にはふさわしくない表現かも知れませんが、新郎新婦には、ぜひ、『悪者ぞろいの家』をつくって欲しいと思います（会場がざわつきました）。新郎には、道德の時間に話したことがあります、覚えているでしょうか。こんな話です。

あるところに2軒の隣り合ったAさんとBさんの家がありました。両家とも夫婦と中学生の子ども一人の計3人の家族です。それぞれの奥様が庭の垣根越しに話しています。

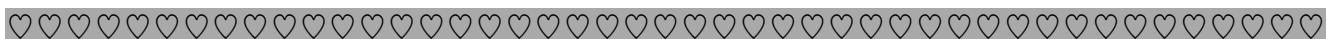
AさんがBさんに、「Bさんのご家族は、皆さんいつも笑顔でとっても仲が良さそうなんだけど、どうしてなの？」と聞きます。するとBさんは「特に何ってことは無いと思うんだけど、そうねえ、うちは悪者ぞろいの家族だから、明るく、楽しい家庭なんだと思いますよ」と答えます。「えっ？悪者ぞろい・・・？」

ある晩のこと、Aさんが戸締りをしていると、隣のBさんの家から大きな物音と悲鳴が聞こえました。びっくりしたAさんは庭に出て、Bさんの家の居間をのぞきました。床にはカーネーションと花瓶が落ち、水が広がっています。すると、お父さんが「ごめん、新聞を読もうと広げたら、手が当たってしまった。私が悪かった」と謝ります。中学生の女の子も「きれいだからって食卓に置いた私が悪かった。ごめん」と応えます。そして、Bさんも「バランスの良い花瓶に入れなかった私が悪かったのよ。本当にごめんなさい」と、雑巾で水をふき取りながら、3人が3人とも「悪かった」「ごめん」「ごめんなさい」と謝っています・・・。

Aさんは、家に戻り、家族にこのことを話しました。Aさんの家庭もやがて明るい声が響く、温かな家庭になっていったそうです。

人と人との争いごとは、その多くが正しいことと正しいことのぶつかり合いです。国と国の争いもその国にとっては正しい主張と正しい主張の戦いです。そんな時、相手の立場や気持ちを考え、自分にも悪い所や足りない所があるのではないかと考えるようにします。これが相手を尊重し思いやるということだと思えます。〇〇くんも〇〇さんも、夫として妻として、そしてお腹にいる赤ちゃんの親としても、ぜひ『悪者』になって欲しいと思います。

家庭の話から国同士などと大きな話に広げてしまいましたが、私からの新郎新婦への激励の言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



この話は、以前若草小でも掲載させていただきましたが、小学生も中学生でも、大人にとっても大事な考え方だと思い紹介しました。名探偵コナンではないですが、「**真実はいつも一つ!**」です。ただ、それをどうとらえるかはおのおのであり、とらえ方次第で気持ちや行動は大きく変わります。また、その時々、「**自分はどうかだったか**」と振り返る習慣が身につくと物事はかなりの確率で良い方向に進んでいくようにも思います。皆さんも“悪者”を目指してみませんか。

【生徒配布用】カラー版は若中HPにアップしています。

文責 河西 美代司